

審議会等の会議結果報告

1. 会 議 名	平成30年度第2回松阪市文化センター運営委員会
2. 日 時	平成30年9月6日(木) 午後7時00分から午後8時00分
3. 場 所	農業屋コミュニティ文化センター リハーサル室
4. 出席者名	(委員) ◎梶 吉宏 ○中西 幸男・森本 小百合・青木 昭・西村 裕世・柴田 実・海住 さつき・萩原 則子 ・久米 真理子 (◎委員長 ○副委員長) 9名出席 (事務局) 文化課榊原課長・山本主幹・村田クラギ文化ホール館長・久 保主査・上野係員・和氣嬉野ふるさと会館館長・堀川飯南産 業文化センター所長 7名出席
5. 公開・非公開の別	公開
6. 傍聴者数	無し
担当	松阪市川井町690番地 クラギ文化ホール 担当者 : 館長 村田 益之 電 話 0598-23-2111 FAX 0598-23-2114 e-mail bunka.kai@city.matsusaka.mie.jp

議題

1. 平成31年度自主事業候補について

議事録

別紙

平成 30 年度第 2 回松阪市文化センター運営委員会議事録

日時 平成 30 年 9 月 6 日(木) 19 時 00 分～20 時 00 分

場所 農業屋コミュニティ文化センター リハーサル室

委員 ◎梶 吉広、○中西 幸男、森本 小百合、青木 昭、西村 裕世、柴田 実、
海住 さつき、萩原 則子、久米 真利子

※ ◎委員長、○副委員長

事務局 榊原 典子、山本 千秋、村田 益之、久保 直樹、上野 哲史、和氣 清章、
堀川 幸生、7 名

傍聴者 無し

事務局 みなさん、今晚は。本日はなにかとお忙しい中ご出席いただき誠にありがとうございます
ございます。只今から平成 30 年度の第 2 回の松阪市文化センターの運営委員会を
開催させていただきます。まず始めに委員長の挨拶という事で梶委員長お願い
いたします。

委員長 みなさん今晚は。お忙しいところ申し訳ございません。台風がきたり地震がおこ
ったりと大変でしたが、私共もこの間の台風では加羽沢美濃さんのレクチャー
を予定してたのですが、台風とわかっていたので早めに中止を決定しました。早
めの中止と当日の中止では料金の差が違います。こちらも停電が大変だったよ
うですが、そのようなこともあり何が起こるかわかりません。今日は来年度の自
主事業をみなさんにご審議いただきご意見をいただきよろしくお願いいたし
ます。では事務局説明をお願いします。

事務局 ありがとうございます。只今から議事の方に入らせていただきます。本日出席
委員 9 名ということで、定員数を満たしており会議が成立しておりますこと
をご報告させていただきます。又配布いたしました資料につきまして抜けがない
かご確認お願いいたします。事項書が 1 枚と資料 1 として委員名簿が 1 枚、資料
2 として自主事業選考候補という紙が 1 枚、それから夏井いつき句会ライブ視
察報告という形で 4 枚程度資料があると思います。またフォレストコンサートの
チラシが 1 枚とトーマスのチラシが 1 枚入っております。以上です。もし足ら

ない方がみえましたらお配りさせていただきますが、よろしいでしょうか。それでは議題に移りたいと思います。文化センター運営委員会規則第5条に基づきまして、委員長が会議の議長となりますので議事進行につきましては梶委員長よろしくをお願いいたします。それでは議題の報告という事で事務局の方からさせていただきます。

事務局 はい、それでは今回事項書に基づきまして報告事項平成31年度自主事業という事で資料2の方をご覧ください。前回会議の方でいくつか平成31年度事業選考候補としてあげさせていただいております。その中から絞りこんだ上でこの選考候補にさせていただきました。今から内容につきましてひとつひとつ説明をさせていただきますと思います。

まず、夏井いつき会ライブですが、こちらは実際視察してきましたので、一番後でご説明させていただきたいと思います。

次にフォレストのコンサートについては、時期はまだ決まっていないのですが、前回の会議でも報告させていただきましたように、フォレストはBS日本のこの歌で結成されたグループで、60歳以上の世代に人気の番組・グループとなっております。実際に愛知県で開催されたコンサートでは4万人規模の都市で1,300人のホールに800、900人の来客があるなど、好評だという事で今回の選考に残させていただきました。三重県文化会館でも今年の12月頃コンサートを行うこととなっており、丁度よい機会かと思っております。

次に中部フィルハーモニー交響楽団定期演奏会です。こちらにつきましては例年開催している事業となります。現時点では内容・時期共に未定となっておりますが、現在市内の高校に共演等の呼びかけをしているところという事を聞いております。

次はワンコインコンサートを3本程度予定しております。こちらも例年行っている事業なのですが、現時点では三重県文化会館から演目のリストをいただいている最中でして、こちらもまだ詳細がはっきりしておりませんので、詳細が決まり次第報告させていただきます。

次に松阪の第九です。こちらも例年行っている事業でして、開催予定日としては12月15日日曜日を現時点で予定しております。

次に加羽沢美濃の音楽講座。こちらは先程委員長が挨拶の時にも少し触れられましたが、三重県文化会館と連携して行っている事業になります。内容につきましては、松阪での講座は松阪市がやりたいものの内容を希望し、三重県文化会館で調整するとのことですので、講座の内容として5つほど候補をあげて今調整をしてもらっている状況です。こちらについても何かご意見等ありましたらまだ内容は検討中の段階ですので、良い案があれば、あげていただきたいと思いま

す。現在挙げている候補といたしましては、今年開催した同講座のアンケートの中で希望が多かった作曲家、ショパン、モーツァルト、ベートーベン、この3つに特科した講座が1つめです。津にハーブの奏者さんがいらっしゃるということでハーブを取り入れた講座というのが2つめです。具体的には難しいのですが、クラシックの初心者に向けた入門のような講座が3つめです。アンケートの中にも次回講座希望に入っており、先日松阪にてギター音楽祭を開催し、松阪ではクラシックギターが盛んということから、クラシックギターを取り入れた講座が4つめです。加羽沢美濃さんがピアニストという事から、ピアノを使った講座、ピアノを掘り下げた講座を5つ目として候補に挙げています。現在この5つの候補を三重県文化会館から加羽沢美濃さんに問い合わせてもらい、相談して内容を決定していくとの事です。

次に親子向けとして「機関車トーマスファミリーミュージカルソドー島のたからもの」を予定しております。こちらは皆さんご存知の通り機関車トーマスという番組のファミリー向けミュージカルになります。現在もテレビ放送をしており、NHKでは日曜日の午後5時半からCSチャンネル等では毎日過去のシリーズを放送しているという事で、子供に人気がある企画であると考えております。資料の中にトーマスのチラシがあるのですが、この別の会場開催した公演を松阪でもやるという内容で考えており、チラシにあるようにトーマスのセットや映像等を駆使したもので、凝った演出であり質が高いと聞いておりますので、こちら集客が見込めると考えております。このチラシは岐阜で開催した公演ですが、このクラギ文化ホールと同じ程度の規模で1,000人程度が入場したと聞いております。

次に「スタインウェイの演奏体験会」です。こちらは例年行っている行事であり、来年度は8月8日の木曜日と9日の金曜日に開催を予定しております。一組30分の枠に各日12組まで500円の参加費で募集いたしまして、内容としては農業屋コミュニティ文化センターで所有している世界三大ピアノのひとつスタインウェイピアノの演奏体験会となっております。今年も含めて例年好評であるため、こちらも引き続き行っていこうと思っております。

次に「舞台裏見学会」です。こちらも例年行っているものになりますが、来年は7月25日木曜日を予定しております。市内の小学生を対象に舞台裏の見学会の募集をかけまして応募してもらい、クラギ文化ホールの調光室や音響室等を実際に見学してもらい、機材等も舞台スタッフ付きで触ってもらいながら体験してもらおうというものです。今年も開催し、非常に好評であったためこちらも引き続いて行っていきたいと思っております。

次にシニア向けという事で「なつかしの映画鑑賞会」です。こちらでも例年開催しているものになります。来年度については明確な日にちは決まっていません

が、10月か11月のどこかで二日間連続で開催するというのが通年ですので行うという予定で今のところ予定しております。今年に関しては黒澤明監督のものを10月に予定しております。

また、前回候補にでた「松竹大歌舞伎」ですが、こちらはプロモーターに確認したところ、平成31年は秋公演がないという事でしたので選外にさせていただきました。来年以降検討していこうと思っております。

それでは最後に、視察をさせていただいた「夏井いつき句会ライブ」をご報告させていただきたいと思いますので資料をご覧ください。視察報告という文章のみの物とプロモーターに頼んで撮ってもらった会場風景の写真のものがあります。こちらは8月26日日曜日に多治見市の文化会館で公演されたものであり、プロモーターが招待をいただきましたので、私が視察の方に行ってまいりました。時間としましては、2時から開演で終演が16時10分頃でした。集客状況ですが、多治見市のホールはクラギ文化ホールと同規模で1,300人入るのですが、今回は句会ライブという形式でお客さんから実際に俳句を作ってください集計するという関係上、1,300人全ての入場があると進行が難しいという事で、950席に制限して販売しています。こちらは当日を待たずしてチケット完売しており、当日もほぼ950満席でした。客層は50歳から70歳の人を中心でしたが、中には家族連れの人や高校生や2,30代の若い方も一定数参加しておりました。公演内容についてですが、最初の55分くらいは、夏井先生による俳句の作りかたの講座があります。資料の一番最後につけているレジュメが実際会場で配られた資料になります。報告書には内容を抜粋して掲載してありますが、講義とはいえ夏井先生が一方的に話すだけでなく、その都度お客さんの方に問いかけたり、会場のお客さんを当ててその場で対話をしていくような形式であり、講義の段階から参加型に近い内容で行って行きました。夏井先生のトークもあり、終始楽しい雰囲気で行って行きました。講座終了後に観客が実際に俳句を作成するという流れになっています。まずテーマが出題され、5分間という時間制限で観客全員が俳句を作成するという流れです。作成し終わった人から挙手をして会場のスタッフが句を回収し、夏井先生が舞台上で句を見て評価をしていきます。今回は人数が多いため、夫である加根さんも評価に参加して行きました。舞台上の写真には資料の裏面写真3がありますが、こういったように舞台上に長机を並べ、夏井先生が良いと判断された句を机の上に乗せていくという形になって行きました。回収から選定が終わるまでが約25分で完了して行きます。この時間は休憩時間を兼ねておりましたので、俳句が出来た人から休憩に入って行きました。俳句のテーマの方はこの時に初めて発表されるのですが、これは公演前等に事前に作ってきた俳句を提出されるのを避けるという意味合いも含んでいると聞いています。集め終わってから3時20分から4時10分までは俳句の品評

等が行われます。まずは机に並べた句の中から20句程度夏井先生が作者名と共に発表していき、俳句経験が長い方が作ったような上手な俳句は名前と句の紹介で比較的あっさりとして紹介し、逆に素人さんが作ったようなちょっと面白い句や、句の意味を確認したいような句は夏井先生が発表後に作った人に問いかけて「これどういう意味なの?」と掘り下げていくというような流れでした。入選者の方には夏井先生の名刺がもらえていました。最後に本日の特選7句を選定します。これは本日特に優れていた7句について作成者を伏せたままスクリーンに表示し、それぞれの句を気に入った人を会場の観客に挙手してもらい、その中から各句に対してそれぞれ1人ずつ句に対する感想を述べていってもらい、その後で観客から一番気に入った句に拍手をしてもらって、一番大きな拍手の句が1位の句になるというものでした。商品として1位には夏井先生の関係者がつくったお米5キロと夏井先生の書籍、1位以外の特選の方には、夏井先生のサイン入りの俳句ノートがもらえるという内容でした。特選7句は1句だけ私がメモを忘れてしまって載ってないのですが、資料の方に載せさせてもらいました。この後公演終了となりまして、公演終了後にはサイン会が行われました。会場では夏井先生の書籍も数多く販売していましたが、全て完売するくらい盛況であり、かなり人気のある公演であると感じました。最後に所感という事で先程も申し上げましたが、講義の時点から観客を巻き込んだ市民参加型の形式であり、夏井先生のトークもあって会場全体が始終楽しい雰囲気でした。私も実際に会場で俳句を作ってみたのですが、5分という短い作成時間ではありましたが、この講座を聞いてからですと、俳句経験のない私でもなんとか俳句を作ることができました。また、会場参加者においても入選の中には小学生が含まれていたり、特選7句については俳句経験者が多かったものの、中には高校生も一人入選していたことや、この公演の2年前に隣の土岐市において同じ句会ライブを行っておりそこに参加して俳句を始め今回の特選7句に選ばれるという方もいらっしゃったため、幅広い市民が楽しめる内容であり、市民参加型の公演としては非常にいい公演なのであると感じました。こちらの視察報告としては以上です。それでは、ふるさと会館さんお願いいたします。

事務局 ふるさと会館です。例年開催しておりますスタインウェイ演奏体験会、来年は7月6日・7日に行います。非常に人気がございますので極力終了時間を延ばして一組でもという形で対応を考えております。それと前回も話させていただいております吉本新喜劇につきましては11月で開催できればという事で吉本さんと調整をしているところでございます。あとそれ以外にクラギさんの方でもやっていただいている舞台裏見学会でありますとか、そういうものも今後進めていかなければと考えております。以上です。

事務局 飯南産業文化センターさん。

事務局 飯南産業文化センターでございます。来年度の自主事業につきまして現段階で未定のような具合なんです、開催させていただくなら本年度同様 50 万円規模の事業を 1 本開催させていただきたいと思っております。今月の 16 日に本年度の自主事業のバンドグループのうたたねさんのコンサートを開催させていただきます。おかげさまでチケットも 400 枚ほど売れておまして、ほぼ当日は満員の状態で観ていただく運びとなっております。実際自主事業につきましては飯南産業文化センターの照明や音響を担っていただいておりますボランティアグループのエアンドエルスタッフさんに、事業の方お願いしていますが、また来年度もエアンドエルスタッフさんをお願いをして事業を行いたいと考えております。今年度のうたたねさんもコンサートが終わった段階でエアンドエルスタッフさんの中では来年もやりたいとか、今年で大変やったとかいろんな賛否両論の意見がございますので、今年度の事業を終えた段階で協議・検討をさせていただいて、来年度のまた自主事業を考えていきたいと思っております。また開催するのであれば皆様方のご理解をよろしくお願い致します。

事務局 すいません。夏井先生の句会ライブで補足事項がございます。今回松阪で公演するにあたりましてどのような内容でしていくかということを検討していましたが、まず日程については現時点では 9 月 1 日日曜日に開催を予定しております。実際に私も多治見文化会館で夏井先生にお会いしてきまして、前回この運営委員会でも非常に評判が良かったので何とか開催したいとお願いをし、日程調整の結果この日程になりました。開催の規模についてですが、前回この運営委員会ですら意見では小さい会場の方がやりやすいのではないかということでコミュニティ文化センターでの開催を考えていたのですが、プロモーターの希望としては、なるべく多くの人に入ってもらった方がいいということもあり、今回多治見市公演では 950 人が入っていたのですが、この内容でもスムーズに進行できていましたので、多治見と同じような規模にてクラギ文化ホールで行えたらと今のところは考えております。以上です。

委員長 950 ですか。

事務局 950 でやろうと思っております。

委員長 今のご報告に対して質問や意見はありますか。

委員 特にありません。

委員 前回お聞きしたんですけども、名古屋に子供のためのシェークスピアを観に行ったのですが、県文でずっとやっていた子供のためのシェークスピアが今回は三重県ではやらないので名古屋までバスを仕立てて子供たちを連れて行ったんですけど、2回も3回も観ている子供たちがいて女優になりたいという話をしてて、やっぱり演劇の力は大きいなと思いました。演劇はなかなか難しいと思うんですが、子供の演劇を松阪でも是非お願いしたいと思います。

委員長 三重県文化会館では毎年やっていたのですが。音文協さんの方でも大変だということになって断ってこられた。松阪できそうですか。どうですか。

事務局 やりたいものではありませんが。

委員長 かなり値段も高いですから。会館の自主だけでは、お客さんが集まりませんし大赤字になってしまう。よろしいでしょうか。

委員 夏井さんの事いいですか。なんか凄いですね。これ。

事務局 凄かったです。

委員 あと加羽沢さんの5つの候補って言われてて、ハーブ。これは荒木まどかさんのことですか。

委員長 荒木さんだけど、今実は活動一切ストップされていて難しいと思います。

事務局 いいお話しかなと思ったのもので、申し訳ありません。詳しい情報は把握していませんでした。一応候補としては挙げています。

委員長 前回うちでやった時は荒木さん出ていただいていたいました。

委員 まだめだつたら、次の時にと考えております。

委員 機関車トーマス、今年はキティちゃんだったので女の子しか入らないですが、トーマスだと男の子も女の子も入りますね。

事務局 そのように聞いています。

委員 後、吉本新喜劇はテレビでやっているあの新喜劇ですか

事務局 そうです

委員 それは楽しみです

委員長 じゃあよろしいでしょうか

委員 私は夏井いつきさんのライブが長野県の小柴さんがノーベル賞いただいたなんというんですかね、ガラスの・・・

委員長 あ、カミオカンデ

委員 カミオカンデで夏井いつきさんがそれを俳句にしているのをテレビで拝見したのですが、普通は句にならないですよ、科学分野ですもんね。それをみんなに伝わるような句にしていかれるので、すごいパワーだなと思いました。

事務局 実際会場でも本当になんでもないような事が俳句の種になっていくので、そこに合わせて季語をつけるという感じなので、誰にでもつくれるのです。その会場で夏井先生に当てられた人が家族だったのですが、その時娘さんが、お父さんなにか言いたい事ありますかと聞かれて、毎回結婚してと言うのをやめてほしいと言っていました。「結婚してと 言わないで」というのが、7、5になっているのでこれが種になっています。後はそこに季語をつける、例えば、「秋風や」などをつけて、「秋風や 結婚してと 言わないで」。これで句になっている。そういったことからいいものが出来てくる。作るだけなら本当にこの講座受けてすぐにつくれるようになる。私も作れるようになれましたので実際すごいと思います。

委員 それと今年の釈迦内枢唄。

委員長 あれは演劇ですよ、釈迦内。

事務局 貸館でやりました。

委員長 そうそう、実行委員会だね。あれご覧になったのですか。

委員 小学校の子はシェークスピアを見て女優さんになりたい思われたように私はあの演劇をみて知らない世界を知ってなんか人との交わりというのを感じた気がしましたね。やはりミュージカルとか演劇というのは、素晴らしいものだなと思ってぜひ呼んでほしいと思います。

委員長 ではよろしいですか。

委員 全体的にクラシックが多いのかなというイメージがありますね。

事務局 そうですね。

委員 ジャンルが偏っているというイメージがあって、歌舞伎が秋にできないという事だったので、和とかそういうものを感じるのもあるとバランスがいいかなと思います。俳句がそれに該当するかと思うんですけども音楽の中でもジャンルが偏ってたかなという印象受けます。

事務局 例年開催されているものが、クラシックが多いというのもあります。ただ、ワンコインコンサートの内容が、全てクラシックというわけではありません。今年はまだ内容をみていないのですが、過去にはジャズピアノであるとか別ジャンルのものもやっていますので。

委員長 お琴とかもありますね。

事務局 事務局の方にも和太鼓公演などが売り込みできたことがあるのですが、ワンコインでもできるように話しをされたことがありますので、そういったものでバランスをとることも検討していこうかと思えます。

委員長 ワンコインコンサートは三重県文化会館とやるものが、3つと決まっているけども、プラスアルファで独自にここだけのものをやるのもいいですね。ワンコインで公演するならあまり負担も大きくならないのかなと。他のものなら金額があがってしまうことがありますし、後は工夫されて是非お願いします。

委員 前回の時にワンコインコンサートを今度される時には口笛奏者をされると言っていたのはどうなったのでしょうか。

事務局 儀間さんについては検討をしていたのですが、過去の活動を少し調べたのですが、100人、200人等の会場規模が少し小さいところで活動されていたようです。大きな公演もやっておられてたのですが、そちらは京都のオーケストラ等と共演されていたこともあってこちらで開催規模が難しいということがあります。ワンコインコンサートで開催するには過去の公演からみると規模が少し小さいこともあり、検討が必要ということで今回の候補の中に含みませんでした。次回以降で検討したいと思います。

委員 話をしていたら本人さんがとってもやりたいとおっしゃっていました。

委員長 一度聞きに行かれた方がいいと思います。

委員 差し出がましいようですが、私儀間さんを大阪の会館で正面で見たんですけど、高田浩吉さんのお孫さんの高田尚弥さんと2人で共演されていて、懐かしの音楽と儀間さんとのジョイントはすごく素敵でした。儀間さんだけじゃなくてそういう風に。

委員 儀間さんとジョイントされるんですか。

委員 はい。あの70歳から80歳の方の懐かしい音楽、歌を聴いてもらいながら新しい儀間さんの口笛と。

事務局 打診して検討させていただきます。

委員長 まあ、なかなか今日発表されたものは予算が決まっていて、あとであれやれこれやれと言っても、今回は予算が難しいと思います。小さいものであれば追加で1つや2つはいいかもしれないですが。ですからまあ要望は出来るだけ早めにという事で前回お願いいたしました。ただ夏井さんのもきっと結構喜ばれる、三重県文化会館でもやりませんので。

事務局 そうですね。はいこれは是非やりたいです。

委員長 あっという間に売れます。トーマスもなかなかよそでは、三重県ではやってないから。そんなことでは、第九とか毎年やるものプラス、こういうものをという事で。はい、どうぞ。

委員 すいません。なんか武四郎さんの公演で。松阪の交通がストップするかと思うくらい道路が込んだので、松阪市内の方だけじゃなくて色んなところから来ていただいていたんです。

委員長 以前にわらび座を呼ぶとよいという意見がでましたが、いらっしゃいましたこの前の松浦武四郎。

委員 ちょっと行けませんでした。

委員長 900 人くらい入ったと聞いています。

事務局 なかなかチケットの売れが悪かったです。

委員長 演劇で 900 はすごいですよ。

事務局 わらび座の講演でお越しいただいた方、ありがとうございます。一応チケットの販売数としましては 1 1 0 0 人までいったんですね。それで実際お越しいただいたのが 960 人で、ギターイベントと重なっていて駐車場や交通事情は気にはしてたんですけども、本当に市外・県外のお問合せもあってたくさんの方がお越しいただきましたので、演劇っていいなっていう皆さんのお声もいただいています。

委員 もとが高いんですね、わらび座さんは。大体 5,000 円位。私たち観に行ったら 5,000 円位は。そうすると松阪で公演するとなかなかその 5,000 円を出すのを渋られる。でも以前に嬉野でもやってもらったのを今回につなげる為に、嬉野の方が頑張られてわらび座さんをされたんですよ。まあよそを知ってる方は「良かったで見に行こ。3,000 円やんか。」みたいな感じで来ていただけるんですけども、なかなか松阪の感覚ではとっつきにくくって県外の人っていうのは、やはりいろんところで観てらっしゃる方が来ますし、そういったものを観ていらっしゃる方も多いので。今回は県外の方にとってもなかなかお値打ちだと思います。

事務局 東京・札幌という大きな規模の会場でもされたんですけど、やっぱり 5,000 円 6,000 円近いチケット料金のところを 3,000 円という事でさせていただいたのでお値打ちな内容だったんです。

委員 もっと観ていただきたかったです。チケットは売れてたんですけど、ギター音楽祭と重なってましたしね。

委員 いいのですが、演劇はちょっと課題があります。

委員長 ではよろしいでしょうか。皆さん一応今日の来年度の自主事業は、ご承認いただいてたようで、よろしいでございましょうか。ありがとうございます。では事務局次に。

事務局 はい、ありがとうございます。続きまして議題の4 その他の方に入らせていただきます。何か報告事項はありますか？

委員 特にございません

事務局 委員の皆様からも特に何か報告なかったでしょうか。

はい、ありがとうございます。そうしましたら、次回についてですが、少し先の話になるのですが、第3回の運営委員会を毎年2月に開催しておりまして、今回も2月で開催予定です。先の話でまだ日程も決まってないと思うのですが、水、木いう事で2月の13日か14日を事務局は考えているのですが、今の時点で駄目といわれる方みえますでしょうか？

委員 できたら14日の方が。

事務局 では2月14日で予定させていただきます。事務局からは以上です。

委員長 それでは他に何かなければ、これで終わりたいと思います。

委員 1つだけよろしいですか。5分くらい。ここは高校生たちがお願いするのが、筋違いかも知れませんが前回ですね、委員になった時も言わせてもらった事なんですけども、松阪市内に色んな民族文化継承されておって歴史があるもの色んな地区にあるのですよね。そういう事を一同に会って年に1回くらいは、毎年とは言いませんけれども、日頃踊っているような事をやっていただいて、それを知らない人に知ってもらうことで松阪には素晴らしい文化もあるんだなど、そういう事に繋がるものが何かうまれたらいいなと思って、それが狙いで実はこの

会に入らせてもらったのですがね。簡単な事ではないんですけども何かそういうもので、非常に良い物あるんですよ。去年実は飯南でてんでんでやってますよね。3月と10月だったですよ、11月秋の頃でしたよね、秋の方行かさせてもらったら、中高生がしてた演題で、春は大人がしてた演題で踊るとか、なかなか僕は感激したのですがね。他にもいろいろやってると思うのですが、そういう事もあってもいいんじゃないかなと。特に榊原さんここでも頑張ってますし。すみません。それだけです。

事務局 おしゃっていただいた、無形民俗とかみなさん馴染みがあるのは、しょんが踊りの祭りが9月29日に鈴の森公園でさせていただく予定です。本当に毎年沢山の方がお出かけいただいて、自由に参加して踊っていただけますので、良かったらというご案内させていただくと、後そういう民族の伝統って割と消えていくというんですか、後継者がいないのでということもあって市指定、県指定というのがあるのですが、指定されてから節目の年に一同に会してご紹介するというものをさせていただいています。今年は4つ5つが無形民族という事で指定をされて、市民の方にご紹介させていただくものは、秋11月に文化財センターで予定もしております。少しPRが足りないのという事があるかも知れませんが、伝えて行くという部分では微力ながらさせてはもらってますので、ぜひお出かけいただけたらと思います。

委員 もし良かったら10月の27日に飯南で棚田祭りもあります。

委員 棚田祭りというすごく幻想的なね、そこで私達和太鼓を叩かせていただきますのでもしよろしかったらどうぞ。

事務局 結構運動的な感じで、いいですね。

委員長 その辺は何かホームページでも見れるように載っているのですか

事務局 基本的には広報ですが、ホームページでも確認できます。

委員長 他に何かみなさんここにありますか。

委員 それってこのクラギ文化ホールかこちらで飯南とか獵師町のかんこ踊りとかそういうものもトータル的に発表するってそういう風なものですか。

事務局 いまお話しさせてもらったのは、松阪市指定であるとか無形民俗であるという指定させてもらった記念というので、一齐にご紹介をするという企画でして、例えば、かんこ踊りとか地域でやっているのは、その地元でやってもらいますので来ていただいてというのはありません。企画と内容はこれからというのもあるのですが。

委員 島根県の出雲の踊りに来てもらうのに松阪も自主的にシリーズで全部トータルのにしてももらうのはどうですか。

事務局 一度かんこ踊りは昔地元の団体さん達で、1回まとまってやろうという実は準備されていた時があるんです。ただ、かんこ踊りをやっている皆さま方はお仕事を持って自分達の祭礼やからやっているのであって、その時にみんなで集まると言われるとなかなか皆が集まる日がないというご意見がありました。

委員 松阪はやっぱり文化の豊なところだからというふうにイベント的に全部シリーズでなんか1日でされたらどうかなと勝手に思いました。

事務局 なかなかそれで、かんこの場合は随分実行委員会の方も動いてみえたのですが、結局実現されなかった。先程課長からの説明があったように、文化財センターで今指定されている民族文化財については、道具であったりビデオであったりとかというような形で1週間くらい展示をまずしていただいているような形で、なかなかそういうところかなと思います。

委員長 なかなか難しいところでね、松阪だけに限らず、よそでもそういう事で皆さん難しい。

委員 なんかつと他所見て松阪を見ると本当に委員長さんが言っててあれなんですけどやっぱり駅を降りてもなんか人に優しい町キャチフレーズだったんですけどやっぱり喫茶店に入ってもね、心地のいい町だなと思うので、そういうようなイベントがあったら本当にいい町だなと思います。

委員長 はい、ありがとうございます。他に何か。

委員 1月のものって何があるのですか？公演があるわけじゃなくて。

事務局 展示、祭りで使う祭礼の行事の道具を展示させていただくとか、その当時の風景

ビデオ流させていただいたりとか、地元の方の協力をいただいてやっていくもの
ですから、具体的にどんなものかはまだご案内できないのですが、また時期と
か決まりましたらご案内させていただきます。

委員 すごく細かいことなんですけども、ここをお借りしている行事の時に色んな都
市伝説がありまして、朝 9 時からですかね入れるのが 8 時半に入れる時もある
れば、9 時まで駄目とか決まりが、色んな市民の方やったりするので団体さんによ
って、言う事が違うんです。

事務局 条例上では 9 時からになっており、舞台・客席には 9 時からしか入れませんが、
準備等に時間がかかる場合もありますので、楽屋は 8:30 から入れます。この事
は打ち合わせ時に説明してあります。

委員 わかりました。

委員長 うちも指定管理になって、条例も改正しました。料金を払えば 6 時半からでも 7
時からでも使用でき、夜も 10 時過ぎでも使用できます。条例を変えてほしいで
すね。

委員長 他になにかございませんでしょうか。じゃ今日はちょっと早いですけどちょう
ど 1 時間という事で長時間お疲れ様でございました。貴重なご意見ありがとう
ございました。

事務局 長い間ご審議ありがとうございました。次回の運営委員会は 2 月 14 日という事
でよろしく願いいたします。夜も遅くなりましたので、お気を付けてお帰り下
さい。どうもありがとうございました。

